



[特集]

土木遺産Ⅷ

～北の地に根付く文化(ノルウェー・デンマーク・スウェーデン・北海道)～

北国の冬は長く厳しい。凍てつく冬の寒さに耐え、短い夏を精一杯に謳歌する。

そんな厳しい自然環境のなか、

その地に住まう人々はどのような文化を築き、どのような土木遺産を残してきたのだろうか。

ノルウェー、デンマーク、スウェーデン、そして北海道。

辿ってきた歴史や育んできた文化は異なるが、

北の地にたたく土木遺産には、その土地ならではの創意工夫があるのではないだろうか。

各地の土木遺産を巡ることで、先人の知恵や想いを感じてみたい。

ローゼンボーク宮
(デンマーク、コペンハーゲン)
絵:和田淳